



2025 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 共栄セキュリティーサービス株式会社
代表者名 代表取締役社長 我妻 文男
(コード番号 7058 東証 スタンダード)
問 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 坂 本 歩
(TEL:03-3511-7780)

特別損失の計上ならびに通期業績予想値と決算値及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）において、以下のとおり、のれんの一部減損損失（連結）及び貸倒引当金繰入額（個別）を特別損失として計上しましたので、お知らせいたします。

また、2024 年 5 月 15 日に発表した 2025 年 3 月期の連結業績予想値と本日発表の決算値、また個別業績と前期実績値に下記のとおり差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) のれんの一部減損損失（連結）

当社グループは、M&A 及びグループ経営を成長戦略として推進しており、地域的な再編を踏まえた将来の収益計画を見直しました。その中で、2024 年 3 月期に買収した複数の連結子会社について、買収時に発生したのれんの回収可能性について慎重に検討した結果、325 百万円の減損損失を計上いたしました。また、非連結子会社についても、同様の見直しを行った結果、関係会社株式評価損失を計上いたしました。

現在進めている M&A 及びグループ経営は、収益性改善に向けた施策や事業の更なる拡大により、将来の利益成長を見込んでおり、引き続き当社グループにとって重要な成長戦略と位置付けております。

(2) 貸倒引当金繰入額

前述のとおり、地域的な再編を踏まえた収益計画の見直しをした結果、連結子会社に対する当社からの貸付金について、貸倒引当金繰入額 397 百万円を計上いたしました。なお、かかる貸倒引当金繰入額は連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

2. 2025 年 3 月期の連結業績予想値と決算値の差異（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 10,000	百万円 500	百万円 500	百万円 332	円 銭 228.99
今 回 実 績 （ B ）	10,113	484	542	△38	△26.71
増 減 額 （ B - A ）	113	△15	42	△370	—
増 減 率 （ % ）	1.1%	△3.0%	8.5%	△111.7%	—

(参考) 前期連結実績 (2024 年 3 月期)	9,354	309	388	248	171.43
------------------------------	-------	-----	-----	-----	--------

(差異が生じた理由)

親会社株主に帰属する当期純利益について、前述のとおり、主に連結子会社においてのれんの一部減損損失を計上したことにより、前回発表予想を下回る結果となりました。

3. 2025 年 3 月期（通期）個別業績と前期実績値との差異（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 期 実 績 (A)	百万円 6,606	百万円 277	百万円 333	百万円 229	円 銭 158.40
当 期 実 績 (B)	6,709	371	701	90	62.35
増 減 額 (B - A)	102	94	367	△139	—
増 減 率 (%)	1.6%	34.1%	110.3%	△60.7%	—

(差異が生じた理由)

営業利益について、主に料金改定が順調に推移したことにより、前期実績値を上回る結果となりました。

経常利益について、主に連結子会社からの受取配当金を計上したことにより、前期実績値を上回る結果となりました。

当期純利益について、前述のとおり、主に連結子会社に対する貸倒引当金繰入額を計上したことにより、前期実績値を下回る結果となりました。当該貸倒引当金繰入額は連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以 上